-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

国立国際医療センター糖尿病内分泌代謝科では、本センターで保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究を実施しています。

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問合せ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究に利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の問合せ担当者までお申し出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

[研究課題名]　糖尿病内分泌代謝科 2025 年度に外来を受診した糖尿病患者における糖尿病網膜症評価体制および眼科連携状況に関する後ろ向き横断研究

[研究対象者]

2025年4月1日から2026年3月31日までの間に、国立国際医療センター糖尿病内分泌代謝科外来を1回以上受診された方のうち、2026年3月31日時点で18歳以上であり、電子診療録上、糖尿病の診断が確認できる方を対象とします。

[利用する診療情報等の項目と取得方法]

本研究では、通常診療で得られた診療情報等を利用します。新たに検査、受診、治療をお願いすることはありません。診療情報等として、年齢、性別、身長、体重、BMI、血圧、糖尿病診断年、糖尿病罹病期間、糖尿病の病型、糖尿病合併症、保険情報、臨床検査値、処方情報、眼科通院先、最終眼科受診時期、糖尿病網膜症の有無・病期、糖尿病黄斑浮腫の有無、眼科治療歴等を利用します。これらの情報は、データウェアハウス、電子診療録本文、院内眼科受診記録、紹介状および返書から収集し、利用します。

[利用の目的]　（遺伝子解析研究：無 ）

糖尿病内分泌代謝科外来に通院されている糖尿病患者さんにおいて、診療録上確認できる糖尿病網膜症の評価体制、眼科通院先、糖尿病網膜症の評価結果および眼科との診療情報共有状況を明らかにすることを目的としています。これにより、今後の眼科受診勧奨、院内眼科紹介、地域の眼科医療機関との連携、糖尿病網膜症患者さんの適切な紹介体制の改善に役立てることを目指します。

[研究実施期間]　研究の実施許可日より2028年3月31日までの間（予定）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本機構倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、利用・提供する診療情報等から氏名、生年月日等の情報を削除し、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱います。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問合せ担当者]

機関長：国立健康危機管理研究機構　理事長　國土 典宏
研究責任者：国立健康危機管理研究機構　糖尿病内分泌代謝科フェロー　馬本恒太朗
研究内容の問合せ担当者：国立健康危機管理研究機構　糖尿病内分泌代謝科　馬本恒太朗
電話：03-3202-7181（代表）（応対可能時間：平日9 時～16 時）

作成日：2026年　7月　23日　　第　1.0　版